

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	県民活動総合センター
指定管理者	公益財団法人いきいき埼玉
評価対象年度	令和2年度
施設所管課	共助社会づくり課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	危機管理マニュアル等を備え、消防計画に基づき委託業者を含む全職員参加の避難訓練等を実施し、緊急の事態に備えた。
	法令等の遵守	A	消防設備保守点検などの法定点検業務を適切に行っている。
	平等利用の確保	A	許可手続は適切に行われている。
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	目標値は講座実施回数188講座以上であったが、コロナの影響により施設の休館や事業の中止を余儀なくされたため、80講座と目標を大きく下回った。しかし、講座の定員を制限するなどの感染防止対策や一部の講座をオンラインで行うなど、安全を確保しながら、実施可能な事業を最大限実施した。
	利用状況	A	コロナの影響により、施設の休館や利用定員の制限などを余儀なくされたため、利用者数は221,291人で、前年度より▲507,368人、目標値より▲528,709人となった。しかし、SNS等を活用した過去の利用者への働きかけや、新たな利用者層獲得のため、語学検定試験の会場を誘致するなど、コロナ禍でも利用者数の増加に向けた取組が見られた。
	適切な管理の 履行	A	基本協定書及び年度協定書に基づき適切に管理を行っている。また、コロナ対策のため、出入口の自動検温器や消毒液の設置、窓口のパーテーションの設置、施設内の消毒や換気の徹底など、安心・安全な施設運営が図られた。
	財産の適切な 管理	A	建物や設備の修繕は、利用者の利用状況を勘案し、修繕時期を設定するなど、利用者を第一に考え実施した。また、不要な備品を適正に処分するなど、適切な管理を行った。
利用者サービス の向上	サービス内容の向上	A	ホームページのリニューアルやSNS等を活用した情報発信など、利用者の利便性の向上に努めた。
	利用者の満足度	A	利用者アンケートでは、94.5%の方が、講座受講者アンケートでは95.2%の方が満足と回答しており、両方とも目標を上回る状態である。
安定した経営 基盤	適正な財務状況の 確保	A	コロナの影響により、利用者数の減少や利用キャンセルが増加したことにより、利用料金収入は39,945千円で、前年度より▲74,196千円、目標額より▲85,925千円となった。しかし、SNS等を活用した過去の利用者への働きかけや、新たな利用者層獲得のため、語学検定試験の会場を誘致するなどによる収入の回復、事業の見直しによる支出の削減など、適正な財務状況の確保に向けた取組が見られた。
総合評価		A	コロナの影響により、施設の休館や事業の縮小を余儀なくされたが、感染拡大防止対策を徹底し、安心・安全な施設運営がなされた。

特記事項	特に評価すべき点	コロナの影響により、前年度に比べ利用者や料金収入の大幅な減少が見られたが、コロナの感染拡大防止策を徹底するなど、適切な管理・運営が図られた。
	次年度に向けて 改善が望まれる点	コロナにより利用者や利用料金収入の低迷が見込まれるが、引き続き感染拡大防止対策を徹底し、安心・安全な施設運営に努められたい。